

財務諸表に対する注記

平成 28 年 3 月 31 日

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上について

「職員退職手当支給規定」により計算した期末要支給相当額を計上している。

(2) 消費税について

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

単位：円

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
国 債	43,000,000	0	0	43,000,000
小 計	43,000,000	0	0	43,000,000
特定資産				
職員退職給付引当資産	3,600,000	500,000	0	4,100,000
国際会議開催資産	0	7,024,026	0	7,024,026
小 計	3,600,000	7,524,026	0	11,124,026
合 計	46,600,000	7,524,026	0	54,124,026

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

単位：円

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
国 債	43,000,000	0	43,000,000	0
小 計	43,000,000	0	43,000,000	0
特定資産				
職員退職給付引当資産	4,100,000	0	0	4,100,000
国際会議開催資産	7,024,026	7,024,026	0	0
小 計	11,124,026	7,024,026	0	4,100,000
合 計	54,124,026	7,024,026	43,000,000	4,100,000

4. 引当金の明細

単位：円

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
職員退職給付引当金	3,600,000	500,000	0	4,100,000

当期増加額は職員退職給与支給規程によるものである。

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

単位：円

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
競輪公益資金	公財) JKA	0	781,153	781,153	0	—
活動助成金	公財) メンタルヘルス岡本記念財団	0	800,000	800,000	0	—
合計		0	1,581,153	1,581,153	0	—

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額

(1) 指定正味財産から一般正味財産への振替額は、次のとおりである。

国際会議開催資金に関する指定寄附金として一般経常収益に 472,217 円を振替えている。

(2) 指定正味財産から一般正味財産への振替の損益は正味財産増減内訳表の公2のとおりである。